

一年間本当に有り難う御座いました。お陰様でどうにか任期を終えることができました。令和4年度役員の皆様、会員の皆様方にこの場を借りて心より御礼申し上げます。まち協を始め各種の活動は、コロナに振り回され思う様に出来ず、非常に歯がゆい一年でした。来年度は、コロナ禍は残ると思いますが、第五類への移行もあり、益踊りを始めとする行事も出来るのはないかと期待しているのです。

この一年役員をしてみて感じたことは、今、私たちを取り巻く生活環境は年々変化しつつあり、今後いつそう進む少子高齢化の中、多様で深刻な状況や課題に応じた組織、活動の見直しを迫られると思います。

最近子供会が、子供の減少で世話をする親も減り、負担増となり、それが

支障となり子供会を解散する事例が見られます。子供会の行事を長寿会と一緒にしたり、必要に応じて色々お手伝いをする「お助け隊」を組織したりする事例を聞きます。

ハ木山には、自治会、子供会、長寿会、まち協、社協等多くの組織、団体があります。多様な役割を住民みんなで協力し担う相互協力体制を築いていくことが時代の要請だと思われます。連携が進まない理由は、自治会に対する理解の違いもあって組織間の接点がないことがあります。しかし、組織間の接点があるといふのがあります。いいつたまん繋がりが出来れば、有効性の確認が出来ると思っています。

日頃より地域・保護者の皆さまには子供たちのためにご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。今年度も新型コロナウイルスにより様々な障害の多い一年間でした。まちづくり協議会事務局の皆様においても行事の中止・縮小のなか、地域のなかがりを第一に考え進めていくのは大変だったと思います。

本年度リサイクル活動については形を変えての実施を致しました。初のうともあり問

に支えられて
PTA 会長 森岡 篤中
題点もありましたが、無事に終えることができました。子供たちの健康を第一に考えたうえではあります。ですが、結果的には安全と効率化を考えると大きな変革ではないかと思われます。これを機に受け継ぎ大切にするもの、簡素化するものと考える時かも知れません。しかし、ながら地域のつながりは変わることなく大切にしていきたいと思います。

【ネットワークハ木山】
今後とも楽しみに拝読させていただきます。

地域の皆様に支えられて

鵜沼中学校PTA
会長

より、子ども会活動の場を与えられ、元理解、ご協力をいをもらい生きがいにならぬかと心から是非協力したいと仰成にあります。

思い出に残る
楽しい子ども会に

思
い出
に残
る
樂
し
い子
こ

躍の場を与えられ、元気をもらい生きがいになれるから是非協力したいと仰ってくださっています。この繋がりを大切に木山全体がこれからも気でいてほしい、子どもたちもたくさん楽しんで笑顔になつてもらいたい、心から願っています。役員を通してたくさんの方と関わることができるとても良い一年になります。ありがとうございました。ありがとうございました。

来年度は、ハ木山のアドモ会全体でのイベントを予定しています。子どもたちに楽しい経験をしてもらいたいです。よろしくお願いします。

登山道に 「新藤谷道」開通 新ルート

A black and white photograph showing a group of people, likely children and their guardians, in a hallway or lobby. A man in a dark jacket and light-colored pants is seated on a chair, holding a small object, possibly a gift. Several other individuals are standing or walking around the area.



うじこ下子 いよ、ん 、こもる八 つる気り 民主会議

双子山三山（八木山・愛宕山）には、麓から尾根道につながるルートが何本かあります。が、そのうちのダム広場から双子山の尾根道に至る「旧藤谷道」は、ガシ場や倒木、急峻などもあり、十数年前から通行止めになっています。ハ木山三山の自然環境を目的として活動する「ハ木山自然の会」は、利用者の要望に応え、これまで新登山道の整備作業を開始、最近通行が可能となり、「新藤谷道」として披露されました。

いつも見まもりあり
この活動以外は
この少年育成に力を注いでが
くくださいました。心より
お礼申し上げます。引き
続き子どもたちの明るい
未来のため、お力添えを
よろしくお願ひ致します。

谷道」開通

尾根道につながるルート
が増えたことで、登下
山バリエーションも広が
り、緊急下山時の時間短
縮も可能になりました。

住民の里山であるハ木
山三山は、ハ木山自然の
会の継続的な活動で常に
良好な状態に保たれてい
ます。協議会も自然環境
保全を活動の一つとして
捉えており、認可団体の
自然の会の活動は連動し、
住民の健康・福祉・憩い
につながる場の維持に努
めております。

【ハ木山自然の会
辻岡 秀郎】

ネットワーク八木山

発行責任
ハ木山まちづくり協議会
ハ木山地区社会福祉協議会
青少年育成市民会議
松が丘連合自治会
つづじが丘連合自治会
編集
ハ木山まちづくり協議会
事務局広報担当

-特集- 令和4年度 活動報告

活動再開へ 子どもたちの笑顔

八木山小学校PTA 副会長 小野 真由美

子どもたちと地域を繋ぐ

□コロナ第七波の襲来の中で令和4年度の協議会活動がスタート、感染症との闘いも3年目を迎え、共存（ワイルズコロナ）を前提とした行事開催に向けて協議を重ねました。その結果、3年ぶりにハ木山フェスタを開催、参加者は少ないながら、協賛企業や防災関係者の協力を得て新しい形のイベントになりました。夏・秋の市民清掃も、小・中学生の参加を得て実施、いずれも地域住民や子どもたちが、明るく温かい気持ちでつながっていくという今年度の活動方針に沿う内容であったと思います。各団体も、コロナ対策を講じながら、活動に取り組んできました。今号はその各団体の令和4年度活動報告の特集です。

時代に合った 相互協力体制の構築を

松が丘連合自治会
会長 松塚 典夫

六

伝承される町の歴史

つつじが丘連合自治会 会長 角 弘

80歳の私にとって生涯最後の「まちへの奉仕」の気持ちから、令和4年度連合自治会長の職をお受けした。実に29年ぶりのことである。

昭和51年4月、僅か40世帯で自治会発足の設立総会を西町公民館を借りて開催されて以来47年、空地だらけだったこの町は今日では千数世帯（全体区画数1,200）が生活する一大マン

の町は自分たちでつくったスローガンである。そのスローガンは、難いことに40数年たつ今日も受け継がれ、昭55年発足の「まちづくり協議会」に結実していく。各加盟団体の共通目は、青少年の健全育成高齢者への労りを柱にした安全・安心・親睦によるまちの一体化。“住力”を集结させたまち

日頃より子どもたちのためにご指導、ご協力いただきありがとうございます。登下校での見守りなど、とても感謝しております。口ナ禍になり3年、ようやく子どもたちの笑い声が戻りつつあります。しかしまだ感染対策をしながらの活動はやむを得ません。ハ木山小PTAではリサイクル活動など、以前とは違うやり方で実施できる方法を模索しながらの活動再開でした。そんなリサイクル活動も、皆様にご協力いただき無事終える事ができまし

くり協議会に参加をさせていただきました。地域の方々が子どもたちのために多くの事を考えてくださり、また協力するからね！っと温かい言葉をたくさんいただきました。この地区だからこそできる事なのかもしれません。そしてハ木山フェスタなど地域の方々とハ木山の子どもたちがふれあえる場がもつともっと増えていた。これから先、ハ木山地区にたくさんの笑顔がみられるよう願っています。今後とも子どもたちの

絆を深め、地域の子は地域で守り育てる』を基本方針とし、『創りあげう「語らい」と「ふれあい』のある美しいまちを』をスローガンに掲げて活動を推進して参りました。ハ木山小学校の『通学路見まもり隊』活動では29名の隊員の皆さんがあなたたちの安全を見守つてくださいり、また隊員の皆さんも児童から活力をもらえると、お互いが支えあえる地域作りに携わった事が出来ました。

